

平成 28 年度 決算書

年金経理

財産目録	1頁
貸借対照表	2頁
損益計算書	3頁
不足金処分計算書 ..	4頁

業務経理

業務会計

財産目録	5頁
貸借対照表	6頁
損益計算書	7頁
剰余金処分計算書 ..	8頁

貸借対照表及び損益計算書における 重要な会計方針等	9頁
------------------------------------	----

(年金経理) 財産目録

平成29年3月31日 現在

(単位:円)

摘要	内 訳	金 額
<u>資 産 の 部</u>		
1) 流動資産	1,132,948,795	
現金及び預金	1,094,212,487	
未収金	2,626,366	
未収収益	36,516,787	
貸倒引当金	△ 406,845	
2) 投資	12,983,749,018	
貸付信託	0	
特定金銭信託	3,691,622,340	
指定金銭信託	108,284,519	
有価証券	9,183,842,159	
資 産 合 計		14,116,697,813
<u>負債・基本金の部</u>		
1) 流動負債	257,762	
未払金	257,762	
預り金	0	
2) 支払準備金	123,207,000	
3) 責任準備金	7,821,813,000	
4) 投資資産評価調整額	7,660,205	
5) 基本 金	6,163,759,846	
別途積立金	6,163,759,846	
負 債 ・ 基 本 金 合 計		14,116,697,813

(年金經理) 貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位：円)

借方				貸方			
勘定科目	平成28年度 決算	増減	平成27年度 決算	勘定科目	平成28年度 決算	増減	平成27年度 決算
流動資産	1,132,948,795	421,285,782	711,663,013	流動負債	257,762	△ 54,069	311,831
現金	0	0	0	未払金	257,762	△ 54,069	311,831
当座預金	0	0	0	預り金	0	0	0
普通預金	1,094,038,208	425,238,478	668,799,730				
通知預金	0	0	0				
定期預金	0	0	0				
郵便振替貯金	174,279	170,671	3,608	支払準備金	123,207,000	△ 8,112,000	131,319,000
未収金	2,626,366	117,590	2,508,776	支払準備金	123,207,000	△ 8,112,000	131,319,000
貸倒引当金	△ 406,845	89,661	△ 496,506	責任準備金	7,821,813,000	68,982,000	7,752,831,000
計	2,219,521	207,251	2,012,270	責任準備金	7,821,813,000	68,982,000	7,752,831,000
前払費用	0	0	0				
未収収益	36,516,787	△ 4,330,618	40,847,405				
投資	12,983,749,018	△ 574,336,113	13,558,085,131	投資資産評価調整額	7,660,205	△ 2,475,205	10,135,410
貸付信託	0	0	0	投資資産評価調整額	7,660,205	△ 2,475,205	10,135,410
特定金銭信託	3,691,622,340	494,055,606	3,197,566,734				
指定金銭信託	108,284,519	△ 171,245,205	279,529,724				
有価証券	9,183,842,159	△ 897,146,514	10,080,988,673				
				基金	6,163,759,846	△ 211,391,057	6,375,150,903
				別途積立金	6,375,150,903	△ 549,400,754	6,924,551,657
				当期剰余金	0	0	0
				当期不足金	△ 211,391,057	338,009,697	△ 549,400,754
合計	14,116,697,813	△ 153,050,331	14,269,748,144	合計	14,116,697,813	△ 153,050,331	14,269,748,144

(年金経理) 損益計算書

(自平成28年4月1日～至平成29年3月31日)

(単位：円)

借方				貸方			
勘定科目	平成28年度 決算	増減	平成27年度 決算	勘定科目	平成28年度 決算	増減	平成27年度 決算
事業支出	739,241,500	△ 48,669,700	787,911,200	事業収入	649,770,089	648,995,273	774,816
年金給付	737,119,100	△ 49,787,500	786,906,600	掛金	638,023	△ 136,793	774,816
死亡一時金給付	827,600	354,600	473,000	利息及び配当金	649,132,066	649,132,066	0
脱退一時金給付	1,294,800	763,200	531,600	雑収入	0	0	0
繰入金	60,847,870	△ 5,539,710	66,387,580				
業務会計へ繰入	60,847,870	△ 5,539,710	66,387,580				
福社会計へ繰入	0	0	0				
事業外支出	201,776	△ 164,156,014	164,357,790	事業外収入	0	0	0
貸倒引当金繰入額	195,132	△ 43,656	238,788	雑収入	0	0	0
投資資産評価損	0	△ 164,119,002	164,119,002				
雑支出	6,644	6,644	0				
支払準備金	123,207,000	△ 8,112,000	131,319,000	支払準備金	131,319,000	△ 8,299,000	139,618,000
当期末支払準備金	123,207,000	△ 8,112,000	131,319,000	前期末支払準備金	131,319,000	△ 8,299,000	139,618,000
責任準備金	7,821,813,000	68,982,000	7,752,831,000	責任準備金	7,752,831,000	△ 460,182,000	8,213,013,000
当期末責任準備金	7,821,813,000	68,982,000	7,752,831,000	前期末責任準備金	7,752,831,000	△ 460,182,000	8,213,013,000
剰余金	0	0	0	不足金	211,391,057	△ 338,009,697	549,400,754
当期剰余金	0	0	0	当期不足金	211,391,057	△ 338,009,697	549,400,754
合計	8,745,311,146	△ 157,495,424	8,902,806,570	合計	8,745,311,146	△ 157,495,424	8,902,806,570

(年金経理) 不足金処分計算書

平成29年3月31日

(単位 : 円)

1) 当年度未処分不足金	211,391,057
2) 当年度処分額	211,391,057
別途積立金取崩	211,391,057

(業務会計) 財 産 目 録

平成29年3月31日 現在

(単位:円)

摘 要	内 訳	金 額
<u>資 産 の 部</u>		
1) 流 動 資 産	10,148,764	
現 金 及 び 預 金	9,093,964	
保 管 有 価 証 券	0	
未 収 金	0	
前 払 費 用	1,054,800	
未 収 収 益	0	
2) 固 定 資 産	17,856,828	
器 具 及 び 備 品	4,042,636	
減 価 償 却 累 計 額	△ 3,294,008	
電 話 加 入 権	133,200	
敷 金 保 証 金	16,975,000	
資 産 合 計		28,005,592
<u>負 債 ・ 基 本 金 の 部</u>		
1) 流 動 負 債	575,356	
未 払 金	157,428	
未 払 費 用	276,642	
預 り 金	141,286	
2) 引 当 金	6,279,400	
退 職 給 与 引 当 金	6,279,400	
3) 基 本 金	21,150,836	
基 本 金	21,150,836	
負 債 ・ 基 本 金 合 計		28,005,592

(業務会計) 貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位：円)

借方				貸方			
勘定科目	平成28年度 決算	増減	平成27年度 決算	勘定科目	平成28年度 決算	増減	平成27年度 決算
流動資産	10,148,764	1,386,199	8,762,565	流動負債	575,356	△ 24,555	599,911
現金	0	0	0	借入金	0	0	0
当座預金	0	0	0	未払金	157,428	146,988	10,440
普通預金	9,073,664	1,415,839	7,657,825	未払費用	276,642	△ 66,640	343,282
通知預金	0	0	0	預り金	141,286	△ 104,903	246,189
定期預金	0	0	0				
郵便振替貯金	20,300	17,286	3,014				
保管有価証券	0	0	0				
未収金	0	0	0				
貸倒引当金	0	0	0	引当金	6,279,400	1,168,100	5,111,300
計	0	0	0	退職給与引当金	6,279,400	1,168,100	5,111,300
前払費用	1,054,800	△ 46,926	1,101,726				
未収収益	0	0	0				
固定資産	17,856,828	△ 263,354	18,120,182				
器具及び備品	4,042,636	△ 20,700	4,063,336				
減価償却累計額	△ 3,294,008	△ 242,654	△ 3,051,354				
計	748,628	△ 263,354	1,011,982				
電話加入権	133,200	0	133,200	基金	21,150,836	△ 20,700	21,171,536
敷金保証金	16,975,000	0	16,975,000	基本基金	21,150,836	△ 20,700	21,171,536
				繰越剰余金	0	0	0
				当期剰余金	0	0	0
合計	28,005,592	1,122,845	26,882,747	合計	28,005,592	1,122,845	26,882,747

(業務会計) 損益計算書

(自平成28年4月1日～至平成29年3月31日)

(単位：円)

借方				貸方			
勘定科目	平成28年度 決算	増減	平成27年度 決算	勘定科目	平成28年度 決算	増減	平成27年度 決算
事業支出	60,902,835	△ 5,484,745	66,387,580	事業収入	0	0	0
人件費	27,869,367	△ 8,179,135	36,048,502	掛国庫補助金	0	0	0
役員報酬	2,090,380	△ 5,309,460	7,399,840	利息及び配当金	0	0	0
職員給与	20,832,749	△ 1,994,466	22,827,215	雑収入	0	0	0
福利厚生費	4,946,238	△ 875,209	5,821,447				
物件費	33,033,468	2,694,390	30,339,078				
旅費	1,162,530	531,610	630,920				
事務費	5,319,870	△ 501,940	5,821,810				
減価償却費	262,319	0	262,319				
賃借料	14,103,924	346,706	13,757,218	受入金	60,847,870	△ 5,539,710	66,387,580
修繕費	19,440	19,440	0	年金経理からの受入金	60,847,870	△ 5,539,710	66,387,580
光熱水料	342,867	△ 4,814	347,681				
委託費	8,521,806	2,670,032	5,851,774				
諸謝金	2,926,200	△ 135,840	3,062,040				
租税	79,000	4,320	74,680				
交際費	57,456	△ 10,584	68,040				
会議費	49,000	6,000	43,000				
役員業務費	8,100	△ 8,100	16,200				
雑収入	25,920	△ 233,280	259,200				
雑費	0	0	0				
	155,036	10,840	144,196				
事業外支出	1,035	1,035	0	事業外収入	56,000	56,000	0
貸倒引当金繰入額	0	0	0	雑収入	56,000	56,000	0
財産処分損	1,035	1,035	0				
雑支出	0	0	0	不足金	0	0	0
				当期不足金	0	0	0
合計	60,903,870	△ 5,483,710	66,387,580	合計	60,903,870	△ 5,483,710	66,387,580

(業務会計) 剰余金処分計算書

平成29年5月31日

(単位 : 円)

1) 当年度未処分剰余金	0
2) 当年度処分額	0
翌年度へ繰越	0

貸借対照表及び損益計算書における重要な会計方針等

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法

その他有価証券

時価のあるもの…期末日の市場価格に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの…移動平均法に基づく原価法

(2) 特定金銭信託及び指定金銭信託の評価方法

売買目的有価証券……期末日の市場価格に基づく時価法

(売却原価は移動平均法により算定)

その他有価証券……期末日の市場価格に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

(3) 固定資産の減価償却方法

法人税法の耐用年数を採用し、定額法により行っている。

(4) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

掛金の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

②退職給与引当金

役職員の退職金の支給に備えるため、期末要支給額の全額を計上している。

(5) その他財務諸表作成のための重要な事項

消費税の会計処理方法

税込方式によっている。